

審査員紹介

阿部 仁史 ABE, Hitoshi

1962年宮城県仙台市生まれ。建築家。
1989年SCI-Arc、M-ARK3課程修了。
1988-92年コープ・ヒンメルブラウ勤務。
1992年阿部仁史アトリエ開設、宮城スタジアム設計。
1993年東北大学工学研究科建築専攻博士課程後期修了、博士号（工学）取得。
1994年東北工業大学建築学科講師、1998年同大学助教授。
2002年～東北大学大学院工学研究科都市・建築学専攻教授。
主な受賞歴としては、1997年第8回ワールド・トリエンナーレ・オブ・アーキテクチャ INTERARCH '97 World Architecture Prize（世界建築賞）、1998年第14回吉岡賞、2001年第42回BCS賞、2003年日本建築学会作品賞、2005年GOOD DESIGN AWARD 2005など。
<http://www.a-slash.jp/>

飯沢 耕太郎 IIZAWA, Kotaro

1954年宮城県生まれ。写真評論家。
1977年日本大学芸術学部写真学科卒業。
1984年筑波大学大学院芸術学研究科博士課程修了。フリーの写真評論家として活動する。
主な著書には『日本写真史を歩く』、『荒木!』、『写真美術館へようこそ』、『私写真論』、『写真とことば』、『デジグラフィ』、『眼から眼へ』など。
1990-94年、写真誌『デジャ=ヴュ』編集長も務めた。

佐藤 一郎 SATO, Ichiro

1946年宮城県生まれ。画家。
1970年東京芸術大学美術学部絵画科油画専攻卒業、1972年同大学院修士課程修了。
1974-78年ドイツ学術交流会留学生(DAAD)として、ハンブルグ美術大学(ルドルフ・ハウズナー教室)に留学。
1981年東京芸術大学博士課程退学、同大学油画講師。
1995年文部省在外研究員として、ウィーン美術大学修復科に在籍。
1999年東京芸術大学美術学部教授。
宮城教育大学をはじめとして多くの大学で講義、油画実技を担当。
著書に『マックス・デルナー：絵画技術体系』、『絵画技術入門』、『明治後期油画基礎資料集成』、『テンペラ画の実技』などがある。
<http://www.geidai.ac.jp/labs/gizai/staff/sato/sato.html>